

GNN-410 NIM OCTAL VARIABLE LOGIC DELAY

NIM 8CH バリアブル ロジック デレイ

概説

このNIMモジュールは、高エネルギー物理学実験および素粒子実験用に開発されたものです。

1 入力信号を 内部回路により遅延させ 2つの出力信号を生成にする モジュールです 内部は希望の遅延時間の素子を組み込むことにより 多種類の実験に使用できます。各チャンネルは パネル面の 16 段階調整スイッチで遅延時間を変更できます。

特徴

NIM1幅モジュール

1入力2出力 8CH

最大くり返し周波数 250MHz以上(最大遅延時間 30nSEC)

内部遅延時間 最小約 3.2nsec(最大遅延時間 30nsec)

最大 内部素子に依存する

可変範囲 16ステップ可変

(可変範囲 可変量は各遅延素子による)



●入力／出力信号

入力信号 : NIM ファースト 初テブ信号 入力インピーダンス 50Ω

出力信号 : NIM 信号 -16mA 正出力 2 出力インピーダンス 50Ω

使用コネクター : 入力 82QLA-01-0-2(SHUNER) 又は相当品 8個

: 出力 22QLA-01-0-2(SHUNER) 又は相当品 16個

●仕様

チャンネル数 : 8チャンネル

最小入力信号幅 : 2nsec 以上

出力信号 : 正2出力 各-16mA

出力信号幅 : 入力に相当

くり返し周波数 : 最大 250MHz 以上

入出力遅延時間 : 3.2nsec 以下

可変範囲 : 下表参照 (ご注文時 最大遅延時間 ご指定下さい)

遅延時間 選択表

タイプ	最小ステップ遅延時間	最大遅延時間
EPD 3 R1NP	0.2nsec	3.0nsec
EPD 6 R2NP	0.4nsec	6.0nsec
EPD 1.5 R5NP	1nsec	1.5nsec
EPD 3 0NP	2nsec	3.0nsec
EPD 6 2NP	4nsec	6.0nsec
EPD 9 3NP	6nsec	9.0nsec

使用電源、電流 : -6V 0.92A

: +6V 1.08A

: 計 12W

形状 : NIM 1幅モジュール

** 特注仕様にて最大 150nsec 等の最大遅延時間素子を組み込むことも可能です。
詳細はお問い合わせ下さい。